

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	大臣官房情報評価課	連絡先	03(3501)3778
所管する業務の概要	・ 農林水産省の所掌事務に係る情報の収集、整理、分析及び提供に関する総合的な企画及び立案並びに推進に関すること。 ・ 広報に関すること。 ・ 農林水産省の所掌事務に関する政策の評価に関すること。 ・ 農林水産省の行政の考査に関すること。 ・ 国立国会図書館支部農林水産省図書館に関すること。		

1. 基本的な心構え・行動			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ 省の「ビジョン・ステートメント」を、業務の中に当てはめて理解し、日々の行動に活用するため、平成19年から作成している「課及び班のスローガン」を今年9月に別紙のとおり見直した。		・ 省の「ビジョン・ステートメント」は日々の業務の中から改善するという趣旨で定められたので、課内に掲示するとともに、全課員が身分証明書の裏に挟み携行する。	
		・ 省全体の政策を把握するため、全課員は省内オンラインで共有されている基礎となる説明資料・説明振り等を読むとともに、追加変更等された部分などを定期的にチェックする。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ ホームページで提供されている情報が国民視点から見て役立つものであるか、わかりやすいものであるかなどの観		・ ホームページトップの「注目情報」やバナーが掲載されているページについても外部評価を実施し、評価が高	

点から検証するため、ホームページ上で掲載されるすべての「プレスリリース」について、利用者アンケートを付し、外部評価を実施している（国民視点確認月間の9月1日～30日）。	いものは掲載を続け、低いものは早めに外す（見直す）など、国民からのニーズに基づき、柔軟にホームページを構築していく。
IT、白書に関して全国各地で説明会を開催する際、マニュアルやポイント等を作成し、同一レベルでの説明会を開催できるよう努めている。	農林水産省からの情報発信におけるイメージを統一し、信頼感の向上に繋げていくため策定された「ビジュアル・アイデンティティ・ガイドライン」を、全省的に遵守されるよう、地方部局などの意見も聞きつつ、効果的な取組方法を検討する。
政策ニーズ・現地の情勢等を的確に把握するため、各地域、地方組織へ出向き積極的に情報収集を行っている。	

3. リスク管理			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
外部の方から提供していただいた違法行為、国民の安全を脅かすおそれのある行為等に関する情報（疑義情報）については、対応マニュアルに沿って管理しており、情報に対する対応が滞らないよう努めている。		疑義情報システムが、全職員に周知され、一層活用されるよう工夫する。	
省内オンラインで共有されている「ヒヤリ・ハット事例」を参考にし、業務の改善等の検討に役立てている。		業務を行う上で、過去の経緯を踏まえながらチェックリストを作成し、相互に確認する。	

4. 食の安全に関する取組			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
食の安全を脅かす事案が発生した場合、ホームページの注目情報に「重要」のアイコンを付けて、「注目情報」として掲載したり、メールマガジンでも「重要なお知らせ」		食の安全を脅かす事案が発生した場合、直接担当する部署ではなくても、農林水産省の職員として基礎的な知識を持ち合わせておく必要があるため、	

せ」 として配信している。

- ① B S Eや事故米の報告書を再読する。なお、同報告書を冊子にし、いつでも見られる状態しておく。
- ② 職員掲示板やホームページ、新聞記事等で、食の安全に関する情報を把握しておく。
- ③ 省内オンラインに、食の安全を脅かす事案に関する想定問答や関連資料を掲載するなどの環境を整備する。

5. その他の重要な取組

・ 現在行っている取組や工夫

・ 点検によって得られた課題とその改善策

情報評価課と各班のスローガン（平成21年9月～）

情報評価課のスローガン

情報の受発信、分析、評価について、素早さ、正しさ、分かりやすさを追求します。

各班の組織目標

内 容 班名等	スローガン	備 考
総 務 班	明るく、健康で、働きやすい職場環境作りに努めます。	
企 画	起死回生。脳活。	
情報化推進班	農林水産分野のIT活用の促進に努めるとともに、電子政府の着実な推進、行政手続のオンライン利用の促進に努めます。	
情報システム整備班	電子政府の推進を着実に実施するため、業務・システム最適化の的確な進捗管理を実施します。	
情報システム管理班	省内ネットワーク・システムの利用者の利便性の向上を図りつつ、情報セキュリティの確保を保ち適切な運営を行うため、迅速、かつ、丁寧での的確な対応を行います。	
情報セキュリティ対策班	職員の情報セキュリティ意識の改革に努めます。	
交 流 班	迅速・確実・丁寧な情報の受発信に努めます。	
業務第1班	読者の視点に立った分かりやすい広報に努めます。	
業務第2班・地方 情報業務推進チ ーム	農政の重要課題に即した、効果的な地方情報業務を企画・立案し、効率的な情報の収集・提供に努めます。	
年次報告班	もっともっといい白書へ	
分 析 班	明瞭・簡潔・有用な情報の発信	
評価班・事業評価	国民の視点に立った分かりやすい評価と効率的で質の高い政策の実現へ	
行政評価	行政の適正かつ効率的な運営を目指します。	
図書資料班	もっと身近でより利用しやすい図書館を目指します。	